

普及活動情勢報告（令和6年7月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

ライスセンターを導入するぞ！

～（株）大宮産業株主総会～



6月30日、四万十市大宮中生活改善センターで（株）大宮産業の株主総会が開催され、株主31名、関係機関1名が参加し、ライスセンター事業について協議しました。

農業改良普及課からは、ライスセンター事業の進捗状況と営農計画について説明をしました。出席者からは、「農地を守り、担い手が帰ってくるように取り組んでいきたい」「大宮産業がこれからも担い手を受け入れて欲しい」という意見がありました。

ライスセンター事業の導入に関係した議案も承認され、今後、農業改良普及課は機械導入とライスセンターの運営支援を行います。

令和6年度の普及活動の取組は！

～第1回幡多地区農業改良普及推進協議会～



7月4日、四万十市古津賀中村合同庁舎で第1回幡多地区農業改良普及推進協議会を開催し、農家代表や関係機関等から委員17名の参加がありました。

農業改良普及課から今年度の普及指導計画の説明、女性農業者支援や基盤整備について情報提供し、その後、意見交換を行いました。委員からは、重点課題の新規就農支援や、一般課題のユズや米ナス産地の振興等について質問がありました。

農業改良普及課は、委員から出た意見を今後の普及活動に反映し、地域や農業の課題解決に取り組めます。

さらなる飛躍へ！！

～JA高知県中村支所おおきみ部会総会～



7月5日、JA高知県幡多地区本部でJA高知県中村支所おおきみ部会総会が開催され、農家10名、関係機関20名が参加しました。

農業改良普及課から、おおきみ栽培指針とSAWACHIデータ共有グループの運営方法について、説明しました。農家からは「収量や品質が向上するように、現地検討会などでSAWACHIデータをどんどん活用してほしい」という声がありました。

今後、農業改良普及課は、おおきみの産地拡大に向けて、収量・品質の向上や担い手の確保に向けた支援を行います。

集落営農の取組を知ろう！

～土佐清水市下ノ加江地区 集落座談会～



7月8日、土佐清水市下ノ加江の長野集会所で、地区の農業者に集落営農の取組に関心を持ってもらうために、座談会を開催し、農家5名、関係機関5名が参加しました。

農業改良普及課からは、土佐清水市の農業の状況、集落営農の基本的な取組等について説明を行いました。また、実際に集落営農に取り組んでいる法人代表者から、組織設立の経緯や取組内容の説明がありました。出席者からは、法人の経営状況や機械の共同利用などについて質問がありました。

今後、農業改良普及課は、集落の意向を調査し、組織設立の可能性を探っていきます。

これはいい！

～（農）黒尊川営農組合リモコン草刈り機導入～



7月8日、四万十市奥屋内で（農）黒尊川営農組合の組合員8名と関係機関4名が参加し、リモコン草刈り機の操作講習会を開催しました。

当組合は、担い手不足の解決方法に関係機関と共に検討しており、その一つとしてリモコン草刈り機の導入を決め、今年度事業導入を行いました。操作をした組合員からは「これは楽でいい」「刈払機の使用時間が減る」と好評でした。

今後、農業改良普及課はさらに多くの担い手を呼び込めるようPRしていきます。

まあ、面白い！リモコン草刈り機操作体験

～幡多地区農村女性リーダー研修会～



7月9日、三原村で、活動中の農村女性リーダー組織「しまんとレディース」5名が参加し、リモコン草刈り機の操作を体験しました。

機器は今年度、新規認定のリーダーが使用しているもので、最初は介添を受けながら一人ずつ草刈りをしました。参加者からは「楽しかった」「思ったより操作が簡単だった」などの声と共に新規リーダーとの親睦も深まりました。

農業改良普及課はこれからも、研修会の提案と連絡調整を行い、活動を支援していきます。